

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年8月12日 (2016.8.12)

【公表番号】特表2014-522243(P2014-522243A)

【公表日】平成26年9月4日 (2014.9.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-047

【出願番号】特願2014-515217(P2014-515217)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

C 1 2 N 9/88 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 1 0 1

C 1 2 P 21/02 C

C 1 2 N 9/88

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 45/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年6月23日 (2016.6.23)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 1 】

したがって、本発明は、配列番号：1により記載されたメチオニンガンマ - リアーゼポリペプチドの機能保存的変異体を包含する。機能保存的変異体は、配列番号：1のポリペプチドの構造（及びそれをコードするDNA配列において）においてなされ得る、かつそれでも望ましい特徴（MGL及びホモシステイナーゼ）を有する機能的分子が得られる修飾及び変化から得られ得る。